

財務諸表(平成18年度)の概要

(単位:百万円)

貸借対照表

5,583

資産の部

流動資産 629 (11.3%)	流動負債 118 (2.1%)
固定資産 4,954 (88.7%)	固定負債 569 (10.2%)
	資本金 3,891 (69.7%)
	資本剰余金 495 (8.9%)
	利益剰余金 510 (9.1%)

負債の部

資本の部

損益計算書

2,486

経常費用

教育研修事業費 1,245 (50.1%)	運営費交付金 収益 1,756 (70.6%)
一般管理費・ 雑損 743 (29.9%)	自己収入 151 (6.1%)
受託事業等経費 1	施設費収益 41 (1.7%)
臨時損失 10 (0.4%)	受託事業収入1 資産見返負債戻 入 53 (2.1%)
当期総利益 487 (19.6%)	運営費交付金 収益(精算のた めの収益) 484 (19.5%)

経常収益

当期総利益

比較貸借対照表(対前年度比較)

(資産の部)

(単位:千円)

	前期	当期	前期比較	主な増減理由
	(H.18.3.31)	(H.19.3.31)	増△減	
○ 流動資産	976,939	628,301	△ 348,638	
現金及び預金	974,869	622,034	△ 352,835	
その他流動資産(前払費用等)	2,070	6,267	4,197	虎ノ門YHKビル4月分賃貸借料等
○ 固定資産	4,773,705	4,954,275	180,570	
有形固定資産	4,739,352	4,892,192	152,840	
建物・構築物	3,292,342	3,145,584	△ 146,758	減価償却による減
機械・装置・備品等	131,065	273,331	142,266	研修環境等の整備
土地	1,315,945	1,473,277	157,332	本部用地の計画的購入による増
無形固定資産	14,055	41,563	27,508	研修管理システム、給与事務システム等
投資その他の資産	20,298	20,520	222	
資産合計	5,750,644	5,582,576	△ 168,068	

(負債・資本の部)

○ 流動負債	953,864	118,048	△ 835,816	
運営費交付金債務	858,082	0	△ 858,082	中期目標期間最終年度の精算のための収益化
その他流動負債(未払金等)	95,782	118,048	22,266	未払金の増
○ 固定負債	392,694	568,729	176,035	
資産見返負債	392,694	568,729	176,035	研修環境等の整備
負債合計	1,346,558	686,777	△ 659,781	
○ 資本金(政府出資金)	3,891,142	3,891,142	0	
○ 資本剰余金	489,868	494,404	4,536	
資本剰余金	1,405,478	1,590,249	184,771	本部用地購入
損益外減価償却費	△ 915,610	△ 1,095,845	△ 180,235	建物等の減価償却による減
○ 利益剰余金	23,076	510,253	487,177	
積立金	22,376	23,076	700	17年度当期未処分利益を積立金に振替
当期未処分利益	700	487,177	486,477	
資本合計	4,404,086	4,895,799	491,713	
負債・資本合計	5,750,644	5,582,576	△ 168,068	

比較損益計算書(対前年度比較)

(費用の部)

(単位:千円)

	前期	当期	前期比較 増△減	主な増減理由
	(H.17.4.1～ 18.3.31)	(H.18.4.1～ 19.3.31)		
○ 経常費用	1,789,585	1,989,313	199,728	
教育研修事業費	1,115,915	1,245,906	129,991	研修事業の充実のための整備
受託事業等経費	386	214	△ 172	
一般管理費	662,472	736,224	73,752	研修支援環境の充実のための整備
雑損	10,812	6,969	△ 3,843	老朽施設の撤去
○ 臨時損失(固定資産除却損)	140	9,873	9,733	旧東京事務所模様替の除却
○ 当期純利益(当期総利益)	700	487,177	486,477	
経常費用合計	1,790,425	2,486,363	695,938	

(収益の部)

○ 経常収益	1,790,425	2,486,363	695,938	
運営費交付金収益	1,552,851	2,239,692	686,841	
施設費収益	25,253	41,135	15,882	設備棟アスベスト除去、講堂棟等耐震補強
施設運営収入	173,078	148,928	△ 24,150	宿泊料収入の減
受託事業収入	850	1,011	161	
寄付金収益	0	0	0	
資産見返負債戻入	38,157	53,233	15,076	
財務収益	236	2,340	2,104	預金利息の増
雑益	0	24	24	
経常収益合計	1,790,425	2,486,363	695,938	

平成18年度決算の概況

1. 平成18年度決算

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差引増△減額	備 考
(収 入)	(a)	(b)	(b)-(a)	
事業費収入	1,751	1,763	12	
運営費事業関係収入	1,751	1,762	11	
運営費交付金	1,611	1,611	0	
自己収入	140	151	11	宿泊料収入の増による。
受託事業収入	0	1	1	
施設整備費補助金	237	237	0	
計	1,988	2,000	12	
(支 出)	(a)	(b)	(a)-(b)	
事業費	1,751	2,134	△ 383	
運営費事業	1,751	2,133	△ 382	
一般管理費	961	1,033	△ 72	
うち人件費	(67)	(74)	(△7)	
うち研修支援管理費	539	540	△ 1	
うち研修支援管理費	422	493	△ 71	研修支援環境の充実のための整備等を行ったため。
業務経費 研修事業費	790	1,100	△ 310	研修事業の充実のための整備等を行ったため。
受託事業等経費	0	1	△ 1	
施設整備費	237	237	0	
計	1,988	2,371	△ 383	

※ 人件費の()書きは、退職手当を内数で示す。

2. 決算の概況

- (1) 収入：宿泊料収入等の増により当初予算に対して12百万円の増収が図られた。
- (2) 支出：当初予算は、計画どおり適正に執行を行った。なお、前年度運営費交付金債務により研修環境、研修事業の充実等のための整備等(387百万円)を行った。